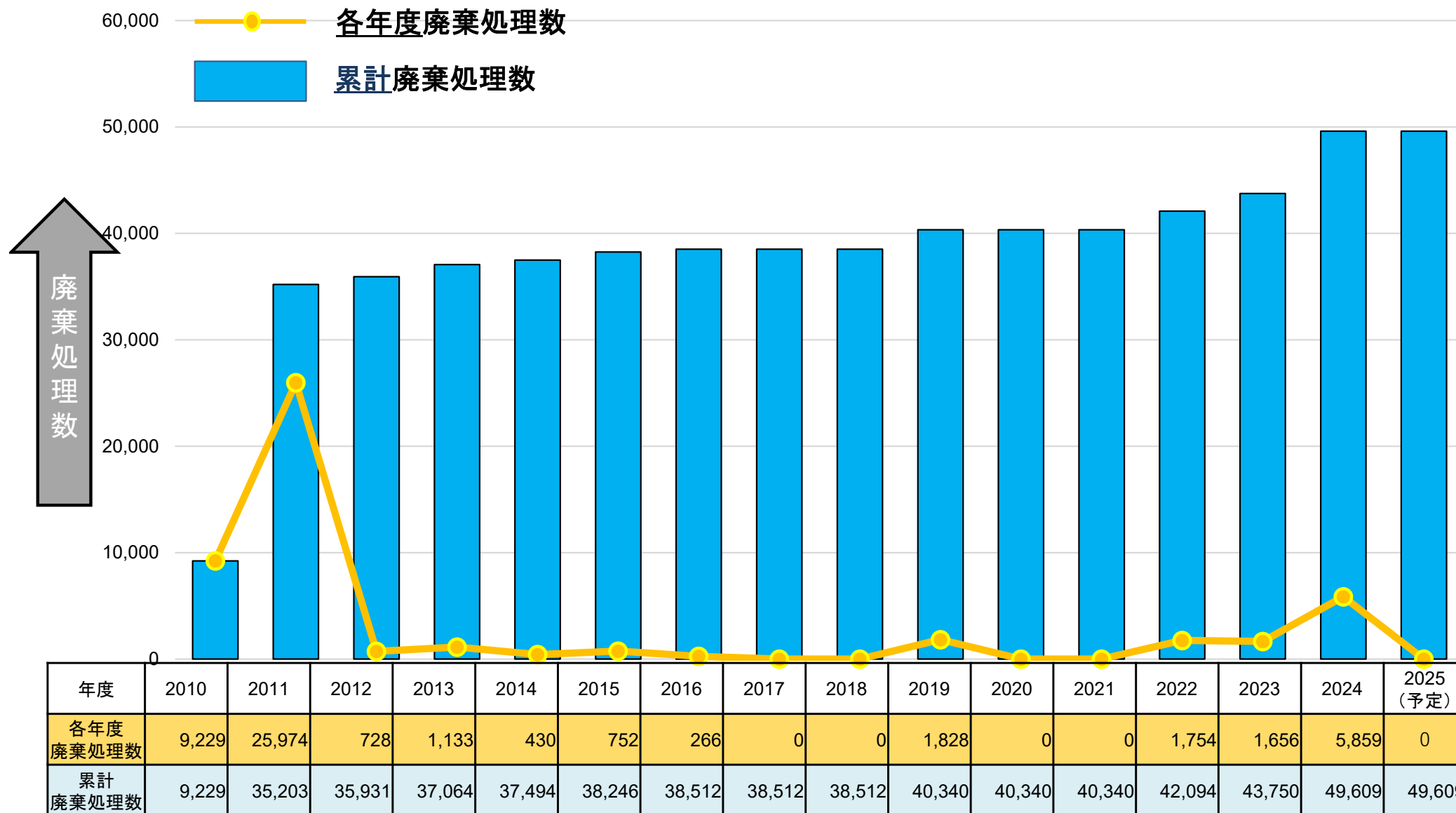


(1) 廃棄処理数の推移（実績及び予定）

【単位：発】

(2025(令和7)年3月現在)



(2) ハルビン事業

【経緯等】

- 2019(令和元)年度に制御爆破処理設備による廃棄処理を開始し、1,828発の廃棄処理を実施
- 2020(令和2)年度及び2021(令和3)年度は、コロナの影響を受け事業を休止
- 2022(令和4)年度に事業を再開し、1,754発の廃棄処理を実施
- 2023(令和5)年度は1,656発の廃棄処理を実施
- 2024(令和6)年度は2,141発の廃棄処理を実施、制御爆破処理設備での廃棄処理事業は終了

【今後の予定等】

- 2025(令和7)年度は、制御爆破処理設備の解体作業を実施し、解体作業完了後、2026年に高機動型処理設備を展開予定。
- 廃棄計画を踏まえ、現在ハルビン保管庫に保管されている遺棄化学兵器について、ハルビン処理場で2027年中に廃棄を完了する予定

ハルビン処理場全景



チャンバー



設備収納庫

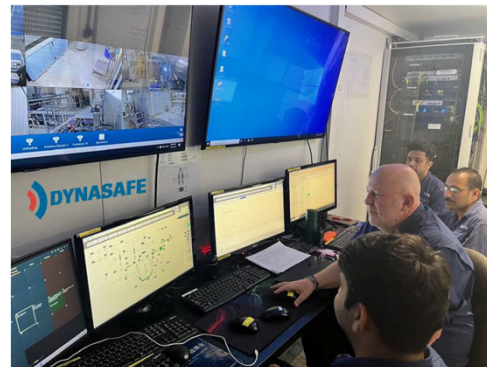


	2025(令和7)年度							
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
廃棄処理事業	← 解体前除染 →					← 解体(一部) →		

(3) -1 武漢事業（高機動型移動式処理設備の導入）

【経緯・進捗状況】

- 2018(平成30)年度、高機動型移動式処理設備の導入を開始
- 2023(令和5)年度、武漢に廃棄処理設備を設置
- 2024(令和6)年度、武漢において3,718発の廃棄処理



【今後の予定等】

- 廃棄計画を踏まえ、武漢で廃棄物減容化処理を行った後、忻州及びハルビンの処理場において事業を実施。
- ハルビンは2026年後半に事業開始予定



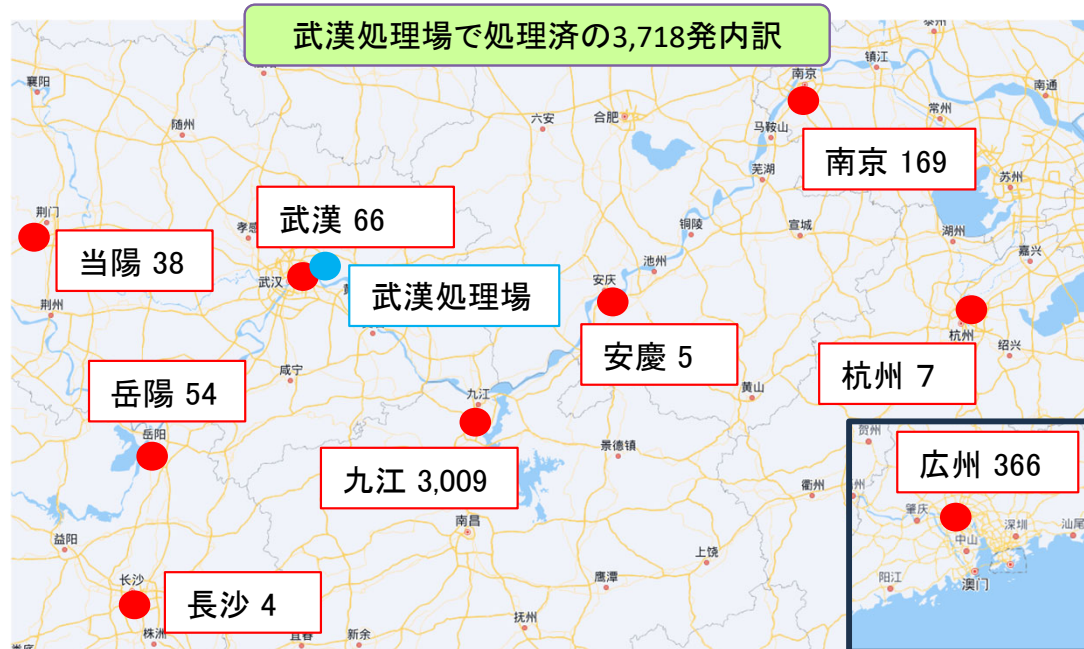
2025年（令和7年）度の予定								
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
	廃棄物減容化処理		除染				砲弾等処理	除染
	←→		↔				←→	↔

(3) -2 高機動型移動式処理設備の導入（設備の概要）

【高機動型のメリット】

より少ない用地面積に、より短期間で、よりコンパクトな設備・人員をもって展開・撤収可能

項目	現行の移動式処理設備	高機動型移動式処理設備
処理場面積	30,000㎡程度（最小の石家荘の場合）	20,000㎡程度（武漢）
建設期間	最低でも1年半（ハルビンでは6年）	約4か月（用地造成）+18日（施設設置）
処理場の形態	大規模な造成・堅牢な施設	最小限の用地造成・ユニットコンテナの組み合わせ
要員数	45名程度	26名程度
設備	制御爆破方式	加熱爆破方式
能力（きい90mm）	一日あたり12発（2チャンバーで24発）	一日あたり24発



(4) 遼源事業

【経緯等】

- 1970年代初頭、大量(74トン)の化学剤が石灰と混ぜられた状態で2基の貯液槽に貯蔵された
- 2011(平成23)年度、外務省調査の結果、旧日本軍の遺棄化学兵器としてOPCWに申告
- 2017(平成29)年度より内閣府による調査を開始(保管庫周辺の状況調査、土量調査)
- 2022(令和4)年2-3月に貯液槽内の内容物の詳細調査を実施
- 2023(令和5)年度は貯液槽上部の覆土の除去作業及び追加詳細調査を実施
- 2024(令和6)年度に、回収技術及び廃棄処理技術・設備を選定。現地では覆土整備作業等を実施。

【進捗状況・今後の予定等】

- 2026年中の回収事業開始に向け、2025年度は準備工事を実施予定。

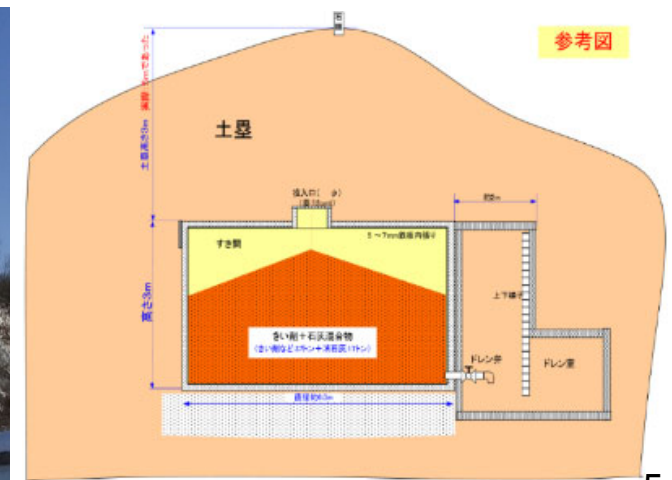
遼源の位置



保管庫(テント)の外観



地下貯液槽(参考図)



(5) 砲弾輸送

各地で回収された遺棄化学兵器を、廃棄処理のため処理場・保管庫等に輸送し集約する

○ 2024(令和6)年度実績

4～5月に、天津⇒太原、寧安⇒ハルバ嶺、9月に岳陽⇒武漢、
10月に寧安・牡丹江⇒ハルバ嶺への砲弾輸送を実施

○ 2025(令和7)年度実績

6～7月に、北安⇒ハルビンへの砲弾輸送を実施

耐爆チャンバー車両



砲弾輸送の車列イメージ



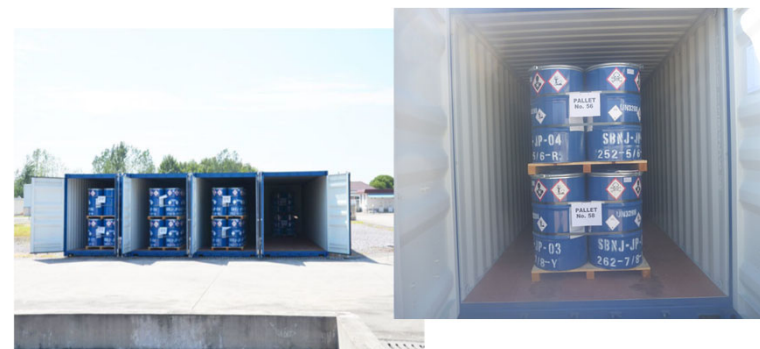
(6) 廃棄物輸送（最終処分）

廃棄物のパイロット輸送

- 南京における廃棄処理事業によって発生し、南京保管庫に保管中の廃棄物約20トン、ドイツの処分場に試験的に輸送し、最終処分。廃棄物の国際移動に関する条約及び中国・ドイツの国内法に従い輸出入手続を行い、2023(令和5)年度に事業完了。
- 今後、北部(ハルバ嶺)、武漢・忻州で発生する廃棄物について、同様の事業を実施する方向で調整中。



燃焼処理された砲弾残渣、焼却灰



輸送梱包済み廃棄物(南京保管庫)